

関係機関との連携



子どもみんなプロジェクト 企画運営協議会・会長 片山泰一



子どもみんなプロジェクトでは、子どもたちを継続的に見守る追跡調査、情動に関する研究成果の集約、研究者間および研究者と教育関係者間の連携体制の構築を推進し、充実した子どもの教育プログラムや教師の研修プログラムへの還元を目指しています。

貴センターには、これからも9大学コンソーシアムの一翼として益々の活躍を期待しています。特に、いじめや不登校等の問題に対する実践的な取り組みについて、貴センターと協働を深めていきたいと思っています。

鳥取県教育委員会事務局 いじめ・不登校総合対策センター

当センターは、いじめ・不登校対策の充実・強化を図るため、情報収集や対応策周知のコントロールタワーとして設置されました。いじめ・不登校問題をはじめ、子どもに関する様々な相談への対応や学校の生徒指導・教育相談体制を充実させるための職員・専門家の派遣、問題の重大化を防ぐための学校支援と啓発活動を行っています。貴センターとの連携により、いじめ・不登校対策の一助となる有意義な情報を発信していきたいと考えています。

鳥取大学附属学校部長 住川英明



「子どものようすが多様で、対応がエライ」という声を現場の先生方からお聞きすることが多くなりました。教員の人数を増やすことが難しいなか、児童生徒に対する個への支援には、その支援を集団への指導の中いかに重ねていくか、教員同士がいかに連携していくかといった様々な工夫が必要です。貴センターと連携して、附属学校園をフィールドとした多様な事例研究を蓄積し、その工夫の具体例を広くお知らせしていければと願っています。

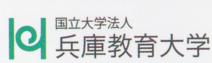
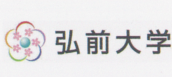
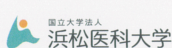
これまで、子どもの発達・学習研究センターと連携し、特に学習障がいの「読み」に焦点を当てた学習支援の実践に取り組んできました。現在は、鳥取市の全小学校において鳥取大学で開発された「T式ひらがな音読支援プログラム」を展開し、読みの抵抗感の緩和、学校不適応の未然防止、学力向上などを目指しています。今後も貴センターと連携し、より効果的な学習支援方法の構築、子どもたちの健やかな発達の促進を模索していきたいと思ひます。

鳥取市教育センター

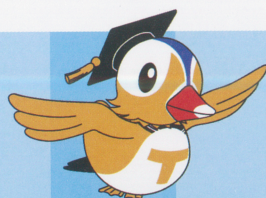
当センターは全国の様々な大学にある同様の子どもに関する研究を行うセンターとの協力・連携を進めています。現在は、大阪大学、浜松医科大学をはじめとした全国9大学と共同で文部科学省「いじめ対策等生徒指導推進事業」に参画しています。この事業では教育現場と研究者を結びつける「子どもみんなプロジェクト」を推進しており、各大学の研究成果を生かした各地域の子どもの教育・発達に関する大規模な調査研究や地域の教育委員会と連携した研修等各種プロジェクトを進めています。鳥取地区でも教員研修プログラムを兼ねたシンポジウムの主催など様々な取り組みを行っています。



9大学連携



当センターは全国の様々な大学にある同様の子どもに関する研究を行うセンターとの協力・連携を進めています。現在は、大阪大学、浜松医科大学をはじめとした全国9大学と共同で文部科学省「いじめ対策等生徒指導推進事業」に参画しています。この事業では教育現場と研究者を結びつける「子どもみんなプロジェクト」を推進しており、各大学の研究成果を生かした各地域の子どもの教育・発達に関する大規模な調査研究や地域の教育委員会と連携した研修等各種プロジェクトを進めています。鳥取地区でも教員研修プログラムを兼ねたシンポジウムの主催など様々な取り組みを行っています。



鳥取大学地域学部附属 子どもの発達・学習研究センター

〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101 地域学部棟3F

TEL & FAX: 0857-31-5958

<http://www.rs.tottori-u.ac.jp/kodomo-center/>

E-mail: kodomo_jimu@ml.rs.tottori-u.ac.jp



鳥取大学
Tottori University

